

天ヶ城保育園における自己点検及び自己評価

期 間 令和6年10月～令和7年3月

評価基準

A.よくできている B.ほぼできている C.努力が必要

評価方法 【A:3 B:2 C:1 と換算して平均を出した。】

常勤・非常勤の全保育士から提出された上記期間の自己評価票を集計し、それを施設の評価とした。

No. ①

①保育の理念・保育観

		評価	内訳		
			A	B	C
1-1	あなたは、すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。	2.6	12	8	1
1-2	児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して、子どもの生活と健全な発達を保障することが、保育園の重要な使命だと理解していますか。	2.9	18	3	0
1-3	あなたの保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識していますか。	3.0	17	4	0
1-4	あなたは、保育所保育または養護と教育が一体となっていて行われている。ということを確認していますか。	3.0	18	3	0
1-5	子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業意識を植え付けることのないように配慮していますか。	2.7	13	8	0
1-6	あなたは、日頃から、子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしていますか。	2.6	13	8	0
1-7	育児の考え方について、保護者とあなたとが食い違っているとき、先ず相手の気持ちを受けとめ、話し合い、その保護者の立場や考え方を理解するよう努めていますか。	2.5	9	11	1
1-8	子どもの家庭状況は多様だという考えの上で、今、その子に何が必要かを見極め、それぞれにとって適切な援助をしていますか。	2.7	12	8	1

②保育の内容

1) 保育計画・指導計画

		評価	内訳		
			A	B	C
2-1	あなたは、保育園の方針である保育計画をもとにして、指導計画を作成していますか。	2.6	8	5	0
2-2	保育には指導計画(年・月・週案など)の作成という、あらかじめ見通しをもった計画性が必要だと思いますか。	2.8	11	3	0
2-3	あなたの月・週案などには、教育的側面(五領域の視点)だけではなく、養護的側面(基礎的事項)もしっかり盛り込まれていますか。	2.6	7	5	0
2-4	子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、月・週案などを作成していますか。	2.8	10	2	0
2-5	複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、月週案などを立てていますか。	2.7	8	3	0
2-6	園の保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・週案などのねらいや内容を、保護者にわかるように説明できますか。	2.5	7	5	1
2-7	月1回以上・自分自身の指導計画の点検・評価を行い、その結果を次の指導計画に生かしていますか。	2.6	7	5	0

No. ②

◆乳児保育

		評価	内訳		
			A	B	C
2-8	あなたは、一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解していますか。	2.5	5	8	0
2-9	哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で話し合っていますか。	2.9	8	4	0
2-10	授乳について、その子が欲しがるときにやさしく抱いて微笑みかけ、ゆったりと飲ませていますか。	2.9	8	3	0
2-11	離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うよう工夫していますか。	2.9	7	3	0
2-12	おむつ交換は、「きもちいいね」などとやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。	2.8	8	5	0
2-13	赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止め、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	2.7	8	6	0
2-14	絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさし言葉を添えたりしてあなた自らもそのやり取りを楽しむことができますか。	2.8	7	5	0
2-15	あなたは、自分の服装の色合い、頭髮・爪などの清潔や、室内の清潔にも配慮していますか。	2.8	9	4	0
2-16	寝返りができない乳児を寝かせる場合には、仰向けに寝かせるようにするとともに、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認をしていますか。	2.9	10	4	0
2-17	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	2.9	9	3	0
2-18	連絡ノートを活用するなどして、保育園以外での子どもの様子も把握するように努めていますか。	2.8	8	4	0

◆3歳未満児保育(1・2歳児保育)

		評価	内訳		
			A	B	C
2-8	探索活動が十分行えるよう、安全によく気を配りつつ、環境を整えたうえで、子どもが要求する行動を容認できますか。	2.8	9	7	0
2-9	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けやことばかけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。	2.6	7	9	0
2-10	食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気です食事ができることを第一に考えていますか。	2.7	9	7	0
2-11	子どもがおもちやの取り扱いなどでぶつかり合うとき、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達の程度や心の動きを考えながら、しばらく見守ることができますか。	2.9	11	5	0
2-12	「おや、何だろ?」、「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	2.4	4	10	0
2-13	散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたたりして、子どもとともに自然物や動物への興味・関心・をもつことを大切にしていますか。	2.9	10	5	0
2-14	子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。	2.8	10	6	0
2-15	あなたは、自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくり、はっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけていますか。	2.5	6	10	0
2-16	子どもに「絵本読んで」、「遊んで」と言われた時に、場面に応じて「待って」と言った場合にも、その理由を伝え、その子の気持ちに添えていますか。	2.7	8	8	0
2-17	自分の思いどおりにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、丁寧に話してきかせたり、気持ちを切り替える時間を取り、ゆったりと待つことができますか。	2.5	6	10	0

No. ②

◆乳児保育

		評価	内訳		
			A	B	C
2-8	あなたは、一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況などの背景も理解していますか。	2.5	5	8	0
2-9	哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や子ども一人ひとりの健康状態などを、随時職員相互で話し合っていますか。	2.9	8	4	0
2-10	授乳について、その子が欲しがるときにやさしく抱いて微笑みかけ、ゆったりと飲ませていますか。	2.9	8	3	0
2-11	離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やその日の体調に合うよう工夫していますか。	2.9	7	3	0
2-12	おむつ交換は、「きもちいいね」などとやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。	2.8	8	5	0
2-13	赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受け止め、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	2.7	8	6	0
2-14	絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさし言葉を添えたりしてあなた自らもそのやり取りを楽しむことができますか。	2.8	7	5	0
2-15	あなたは、自分の服装の色合い、頭髮・爪などの清潔や、室内の清潔にも配慮していますか。	2.8	9	4	0
2-16	寝返りができない乳児を寝かせる場合には、仰向けに寝かせるようにするとともに、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認をしていますか。	2.9	10	4	0
2-17	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調を把握した上で、睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	2.9	9	3	0
2-18	連絡ノートを活用するなどして、保育園以外での子どもの様子も把握するように努めていますか。	2.8	8	4	0

◆3歳未満児保育(1・2歳児保育)

		評価	内訳		
			A	B	C
2-8	探索活動が十分行えるよう、安全によく気を配りつつ、環境を整えたうえで、子どもが要求する行動を容認できますか。	2.8	9	7	0
2-9	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けやことばかけをしながら、時間を要しても自分からしようとする気持ちを大切にしていますか。	2.6	7	9	0
2-10	食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる意欲を育てるために、楽しい雰囲気です食事ができることを第一に考えていますか。	2.7	9	7	0
2-11	子どもがおもちやの取り扱いなどでぶつかり合うとき、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達の程度や心の動きを考えながら、しばらく見守ることができますか。	2.9	11	5	0
2-12	「おや、何だろ?」、「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こす教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	2.4	4	10	0
2-13	散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や葉、虫や動物などを見つけたたりして、子どもとともに自然物や動物への興味・関心・をもつことを大切にしていますか。	2.9	10	5	0
2-14	子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっくり聞いて、子どもの話したい気持ちや伝わった喜びを共感していますか。	2.8	10	6	0
2-15	あなたは、自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、ゆっくり、はっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけていますか。	2.5	6	10	0
2-16	子どもに「絵本読んで」、「遊んで」と言われた時に、場面に応じて「待って」と言った場合にも、その理由を伝え、その子の気持ちに添えていますか。	2.7	8	8	0
2-17	自分の思いどおりにならず、おこったり泣いたりする子どもに対して、丁寧に話してきかせたり、気持ちを切り替える時間を取り、ゆったりと待つことができますか。	2.5	6	10	0

No. ④

◆特別な配慮や支援を必要とする子ども(障がい児)の保育

		評価	内訳		
			A	B	C
3-1	保育園は、障がいをもつ子どもでない子ども「共生」「共育」の観点から、当た前のこととして保育するという考え方にあなたは共感しますか。	2.9	14	4	0
3-2	障がい児が入園した時、安全管理や個別の対応などその子を受け入れるための保育を、積極的に進めようと考えていますか。	2.6	10	6	1
3-3	あなたは、障がい児もそうでない子ども互いのよさを感じとり、楽しく交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	2.8	11	6	0
3-4	あなたは園でのケース会議で積極的に議論することにより、園内の障がい児への理解を深めるよう努力していますか。	2.5	7	8	0
3-5	あなたは、障がい児により適切な保育をするために、様々な専門機関等と連携をしていますか。	2.2	6	5	4
3-6	障がい児の保護者が、様々な苦しみや悩みを抱えてきていることを、触れ合うなかで感じることがありましたか。	2.8	10	5	0
3-7	日常的に障がい児の保護者との話し合いの場等を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持ちの援助に心がけていますか。	2.7	9	6	0
3-8	就学に向けて相談する障がい児の保護者に対して、保護者が自分で方向を決めてへいけるように相談に応じたり、情報提供をしたりしていますか。	2.3	5	7	2
3-9	障がい児保育をより豊かなものにするために、子どもたちにふさわしい環境・物的環境(遊具等)を整えるなどの努力をしていますか。	2.4	6	8	1

③行事

		評価	内訳		
			A	B	C
3-10	「行事」を保育に取り入れるときには、それが子どもの健やかな育ちにつながる意味をもつことを意識していますか。	2.9	15	5	0
3-11	みんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮できるような「行事」となっていますか。	2.9	15	4	0
3-12	子ども達が期待をもって「行事」に参加できるよう、年間計画の段階から子どもの主体性を尊重する保育場面を用意していますか。	2.8	11	5	0
3-13	「行事」に参加することを嫌がる子どもには、その気持ちをくみ取って、行事の中でその子が活動できる場面を用意していますか。	2.7	12	6	0
3-14	「保育参観」のときには、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持ちのゆとりをもっていますか。	2.7	11	6	0
3-15	あなたは「行事」が、子どもの生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。	2.9	14	4	0
3-16	保護者や地域住民にも参加してもらうような「行事」については、園だよりや広報紙等で事前にその趣旨を説明し、理解や協力を要請していますか。	2.4	8	7	2

④保育園の職務役割分担

		評価	内訳		
			A	B	C
4-1	園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりできますか。	2.6	10	9	0
4-2	登園を嫌がるが続くなど、問題を感じたとき、あなたは園長や主任、先輩保育士などに、その原因や対策のしかたを相談していますか。	3.0	15	3	0
4-3	あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言することができますか。	2.6	9	8	0
4-4	調理師など保育士以外の職種の入たちが保育にかかわるとき、その人たちへの気配りや協力関係に配慮するとともに、保育士としてのあなたの役割が何であるか理解していますか。	2.7	11	9	0
4-5	あなたは、欠勤した日の出来事や連絡・注意事項は、自分から訪ねて理解するなど、職員間の連携に努めていますか。	2.9	14	7	0
4-6	あなたの本来の業務以外に保育園にかかわる仕事を頼まれたとき、それも職務の一端と考え、責任をもって引き受けていますか。	2.8	13	8	0

No. ④

◆特別な配慮や支援を必要とする子ども(障がい児)の保育

		評価	内訳		
			A	B	C
3-1	保育園は、障がいをもつ子どもでない子ども「共生」「共育」の観点から、当た前のこととして保育するという考え方にあなたは共感しますか。	2.9	14	4	0
3-2	障がい児が入園した時、安全管理や個別的対応などその子を受け入れるための保育を、積極的に進めようと考えていますか。	2.6	10	6	1
3-3	あなたは、障がい児もそうでない子ども互いのよさを感じとり、楽しく交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	2.8	11	6	0
3-4	あなたは園でのケース会議で積極的に議論することにより、園内の障がい児への理解を深めるよう努力していますか。	2.5	7	8	0
3-5	あなたは、障がい児により適切な保育をするために、様々な専門機関等と連携をしていますか。	2.2	6	5	4
3-6	障がい児の保護者が、様々な苦しみや悩みを抱えてきていることを、触れ合うなかで感じることがありましたか。	2.8	10	5	0
3-7	日常的に障がい児の保護者との話し合いの場等を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持ちの援助に心がけていますか。	2.7	9	6	0
3-8	就学に向けて相談する障がい児の保護者に対して、保護者が自分で方向を決めてほしいように相談に応じたり、情報提供をしたりしていますか。	2.3	5	7	2
3-9	障がい児保育をより豊かなものにするために、子どもたちにふさわしい環境・物的環境(遊具等)を整えるなどの努力をしていますか。	2.4	6	8	1

③行事

		評価	内訳		
			A	B	C
3-10	「行事」を保育に取り入れるときには、それが子どもの健やかな育ちにつながる意味をもつことを意識していますか。	2.9	15	5	0
3-11	みんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮できるような「行事」となっていますか。	2.9	15	4	0
3-12	子ども達が期待をもって「行事」に参加できるよう、年間計画の段階から子どもの主体性を尊重する保育場面を用意していますか。	2.8	11	5	0
3-13	「行事」に参加することを嫌がる子どもには、その気持ちをくみ取って、行事の中でその子が活動できる場面を用意していますか。	2.7	12	6	0
3-14	「保育参観」のときには、保護者の評価にあまりとらわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持ちのゆとりをもってしていますか。	2.7	11	6	0
3-15	あなたは「行事」が、子どもの生活や遊びから発展していくように、日常の保育の積み重ねの結果となるよう心がけていますか。	2.9	14	4	0
3-16	保護者や地域住民にも参加してもらうような「行事」については、園だよりや広報紙等で事前にその趣旨を説明し、理解や協力を要請していますか。	2.4	8	7	2

④保育園の職務役割分担

		評価	内訳		
			A	B	C
4-1	園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりできますか。	2.6	10	9	0
4-2	登園を嫌がるが続くなど、問題を感じたとき、あなたは園長や主任、先輩保育士などに、その原因や対策のしかたを相談していますか。	3.0	15	3	0
4-3	あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言することができますか。	2.6	9	8	0
4-4	調理師など保育士以外の職種の入たちが保育にかかわるとき、その人たちへの気配りや協力関係に配慮するとともに、保育士としてのあなたの役割が何であるか理解していますか。	2.7	11	9	0
4-5	あなたは、欠勤した日の出来事や連絡・注意事項は、自分から訪ねて理解するなど、職員間の連携に努めていますか。	2.9	14	7	0
4-6	あなたの本来の業務以外に保育園にかかわる仕事を頼まれたとき、それも職務の一端と考え、責任をもって引き受けていますか。	2.8	13	8	0

		評価	内訳		
			A	B	C
⑤保護者との連携					
5-1	その日の子どもの健康状態や興味をもった遊びなど、必要に応じてお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。	2.9	15	5	0
5-2	あなたは、保育に関する保護者の考えや提案を積極的に聞き、保育の流れの中で適切と思うものについては、園長等と話し合ったうえで受け入れるよう努めていますか。	2.9	12	4	0
⑥保健活動・安全管理		評価	内訳		
			A	B	C
6-1	身長・体重等の測定や医師の診断から、発育・発達の状態を把握して、それを保護者や他の職員に伝えるとともに、日常の保育に生かしていますか。	2.9	14	5	0
6-2	その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。	2.9	14	7	0
6-3	子ども一人ひとりの体調をしっかり把握し、食事の量や内容を変えるなどの配慮をしていますか。	2.9	15	4	0
6-4	あなたは、睡眠中の子どもの顔色・呼吸の状態を観察するなど、SIDS等への予防に努めていますか。	2.9	16	5	0
6-5	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の指導のもとに適切な対応をしていますか。	2.9	15	4	0
6-6	あなたは、日頃から虐待の早期発見を心がけ、虐待が疑われる場合には、園長に伝えるなどの防止策を考えていますか。	2.9	15	5	0
6-7	園庭にガラスの破片など危険なものがないか調べたり、砂場を掘り返して整えるなど、安全な環境づくりの努力をしていますか。	2.7	11	10	0
6-8	地震等の災害や火災に備え、積極的に避難訓練等に参加し、非常災害時にあなたが何をしなければならないか理解していますか。	2.9	15	6	0
6-9	不審者が侵入した場合に備えて、子どもの安全を確保するための対応策を日頃から心がけ、職員間で話し合っていますか。	2.9	17	3	0
⑦保育士としての資質向上(研修・研究活動)		評価	内訳		
			A	B	C
7-1	あなたは、自分の保育を振り返り、問題点や課題をみつけることができますか。	2.7	11	9	0
7-2	保育をする中で生じた疑問や悩みを、同僚や上司にわかるように説明することができますか。	2.8	12	8	0
7-3	あなたは、他のクラスの保育について、疑問や感想・意見を、お互いの向上のために、言葉に配慮しながら素直に述べることができますか。	2.4	7	12	1
7-4	あなたは研修で得た内容・成果は、園の職員にわかるように丁寧に説明し、意見交換をするために役立てていますか。	2.3	5	11	1
7-5	あなたの保育実践について、園長はじめ他の職員が把握できる保育日誌など記録が書かれていますか。	2.8	10	7	0